

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

生コンクリート、建設資材の販売等の提供を通じて、人々の快適な暮らしと自然環境の調和を図り、事業の活動を通して企業と社員の成長・発展を目指すとともに、ネットゼロ実現に向けて取り組んでいきます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
		項目	資格取得者数
□ 環境	専門性の高い人材の育成	現状(2024年)	更新時(3年後)
☑ 社会	資格更新や資格取得への研修の充実 (施工管理技士、コンクリート技士)	1名	3名
□ 経済			
☑ 環境	自社によるCO2排出量の削減	項目	CO2排出量
□ 社会		現状(2024年)	更新時(3年後)
□ 経済		25,000t-CO2	22,500t-CO2 (2024年度比10%削減)
□ 環境	年齢を問わない採用の実施	項目	採用の人数
□ 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
☑ 経済		0名	3名

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

お客様・地域・協力業者との信頼関係を構築し、良質の製品とサービスを提供し続けるとともに、社内においてもライフワークバランスを推進し、働きやすい職場環境の整備を図る。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境		
☑ 社会	環境に配慮した材料、製品、サービスの提供	2022年4月現在、商品を3種類提供しているが、2025年4月まで毎年1種類ずつ商品の提供を増やすために、セミナーなどの案内を共有し、積極的に参加する。 提供数 2022年4月3種類⇒2025年4月6種類を目指す
□ 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	セメント・コンクリート産業の脱炭素政策において協定を締結し、脱炭素に向けた材料、製品の提供を行い、目標を達成できた。	提供数 2022年4月3種類⇒2025年4月6種類
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境		
☑ 社会	働き方改革への取組み、有給休暇などの取得奨励	全従業員が有給付与日数10日～20日の50%取得を推進する。50%取得した人数の割合 2021年度25%⇒2024年度35%を目指す 例)従業員Aの有給付与日数が20日の場合、50%の10日取得を推進する
☑ 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	働き方改革への取組みとして従業員特に管理職の意識改革を促し、有給消化を進めたり、GWや年末年始休暇前後に有給奨励日を設けたことで、目標を達成できた。	2024年度50%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境		
□ 社会		
☑ 経済	従業員の職務に応じた資格の総数および資格保有者率の向上	毎年1つ以上の資格合格 資格保有者率2022年4月85%⇒2024年度90%
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	資格取得費用を会社が負担したり、勤務中のWEB講習などを取り入れ、目標を達成することができた。	2024年度90%

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。